

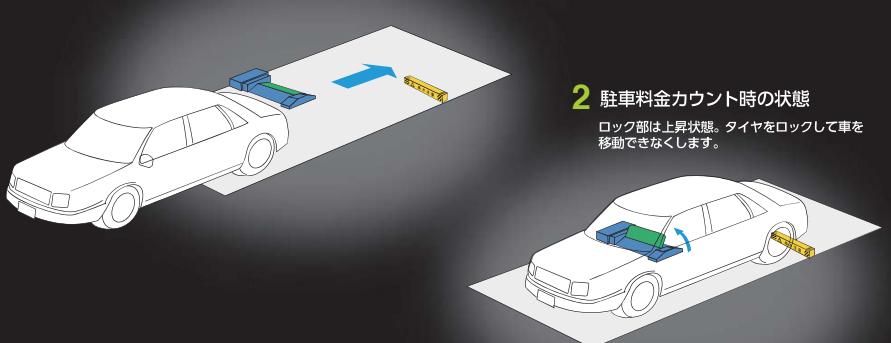
パークロック システム

「パークロック」は1970年に誕生した日本信号の駐車場管理機器です。その後進化を続け、現在では事業者様で様々に設定できる料金計算機能、クレジットカードや電子マネーによるキャッシュレス精算機能、プロテクター一体化による破壊や盗難への強さ、水没動作試験をクリアするロック部などを備えた信頼されるシステムを確立しています。

IPLシリーズ (集中精算システム)



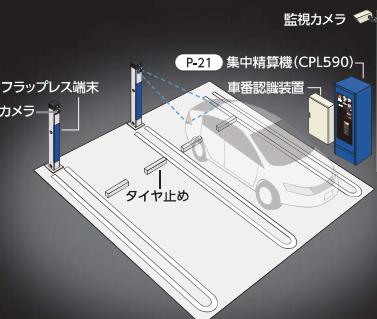
タイヤロックタイプは以下のような動作特徴があります。



静かで安全な駐車場が求められる施設や、車の出入りが多い駐車場などに最適な、バリアが無いシステムです。

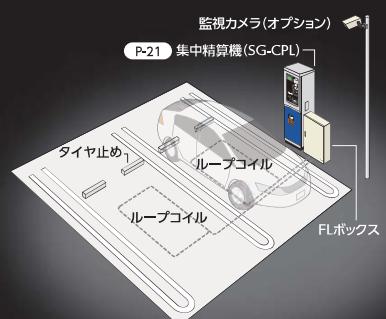
フラップレス A (車両センサーレスタイプ)

- 画像認識 (AI) による車両検知機能を採用
- 車両センサーが不要です。
- 監視カメラは不正利用対策です。



フラップレス B (ループコイルタイプ)

- 導入コストを抑え、シンプルなシステム
- ループコイルで駐車車両を検知します。
- 監視カメラは不正利用対策です。



自転車・バイク駐車場管理システム

自転車・バイク駐車場の使いやすさと管理の効率化を提供するシステムです。個別管理システムとゲート式管理システムの2タイプがあります。

個別管理システム

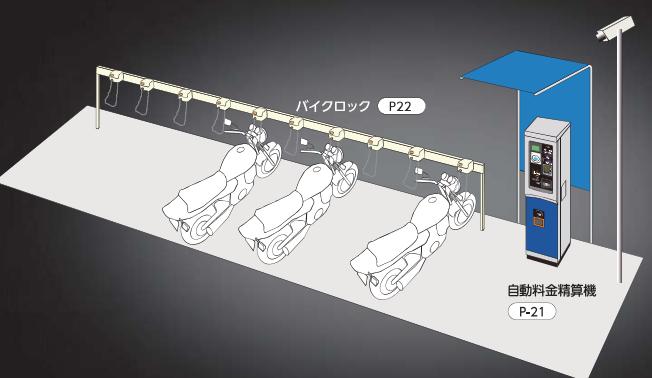
自転車やバイクを個々にロックするシステムです。



省スペース設置とロック作動音の静粛性を実現した、コンパクトな駐輪ラックです。



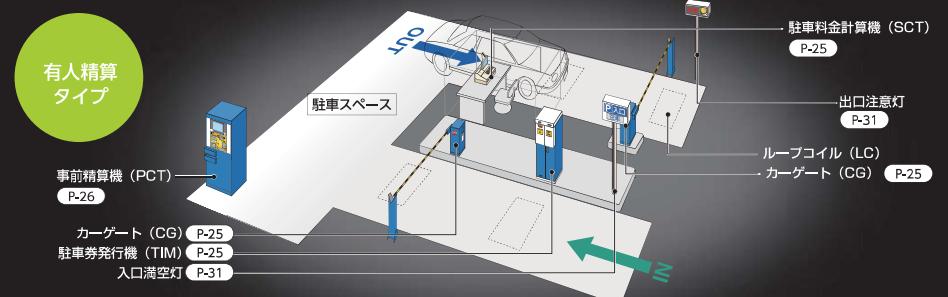
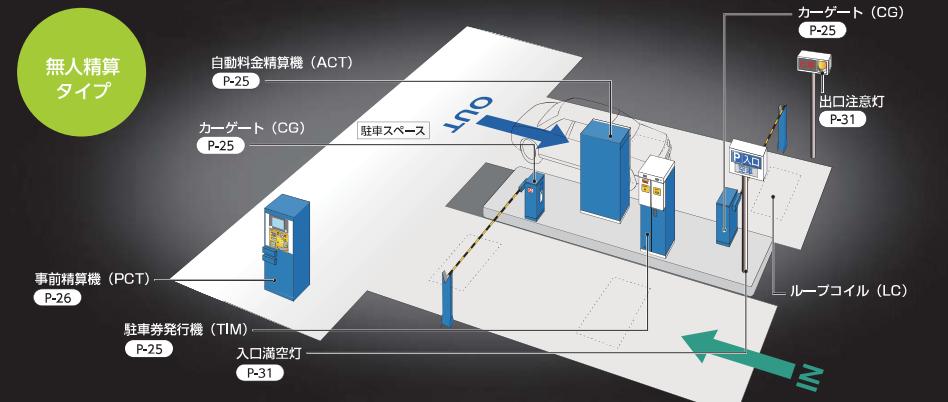
原付・自動二輪および規格外の自転車等、多くの車種に対応できます。



ISP管制システム

基本システムは、駐車場入口に駐車券発行機を設置し、出口に料金精算機を設置する構成です。駐車場利用者は、入場时刻が記録された駐車券を駐車場入口で受け取り、駐車場出口の料金精算機で駐車料金を精算した後出場します。料金精算機は、運営方法によって、無人で駐車料金精算を行う自動料金精算機と係員対応の駐車料金計算機に分類されます。運用は駐車券と現金による精算に限らず、定期券・サービス券・回数券・プリペイドカードでの運用や、クレジットカード、電子マネーを使った決済システムへの拡張も可能です。

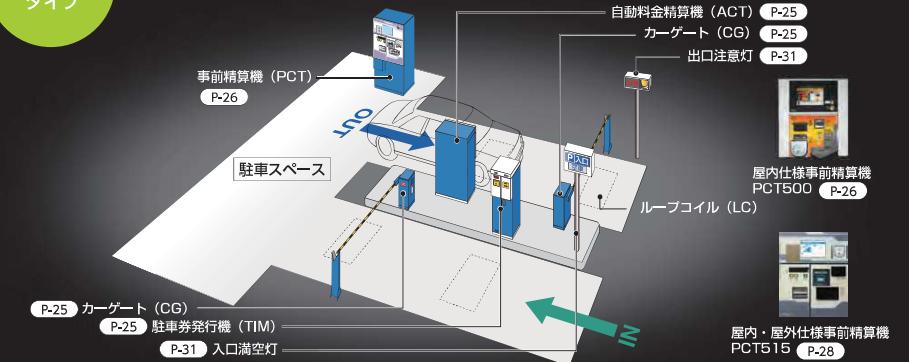
基本システム



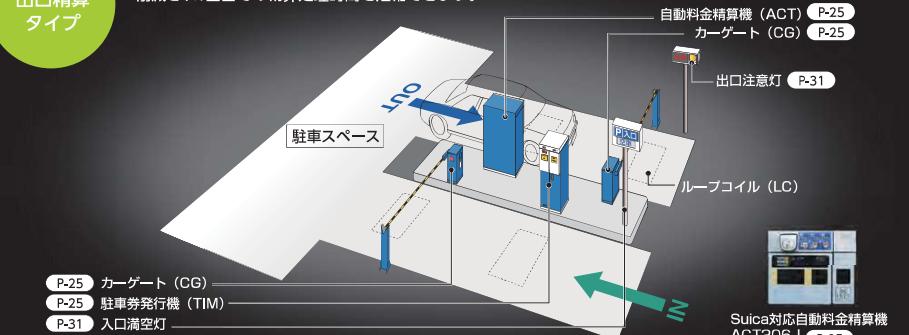
キャッシュレス精算システム

駐車料金をクレジットカード、または電子マネーで精算可能なシステムです。

事前精算機での駐車料金精算を電子マネーやクレジットカードで行い、精算完了処理された駐車券で出場します。駐車場出口での精算が不要となり出場処理時間が短縮されるため、駐車場出口での混雑を緩和できます。



出口で、駐車料金を電子マネーやクレジットカードで精算します。現金投入時間の短縮、釣銭受け取り時間が削減され、出口での精算処理時間を短縮できます。



*Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

*(株)スモの登録商標第242号

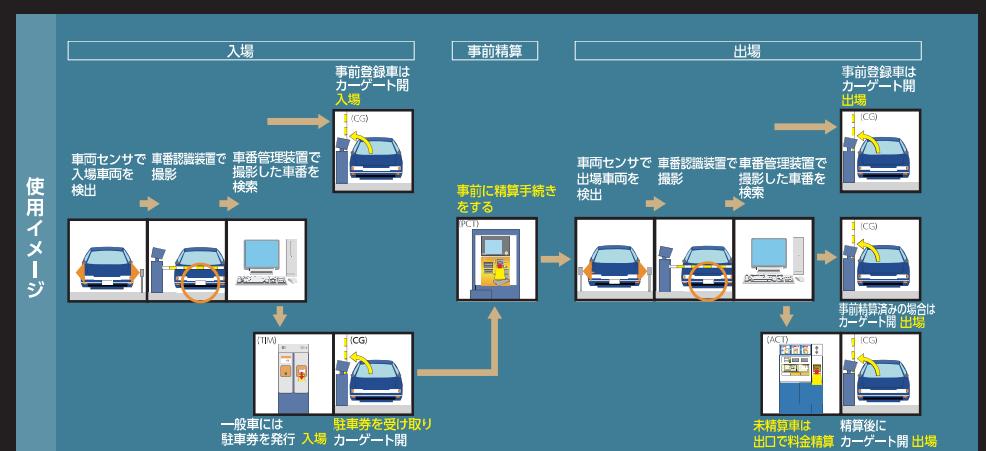
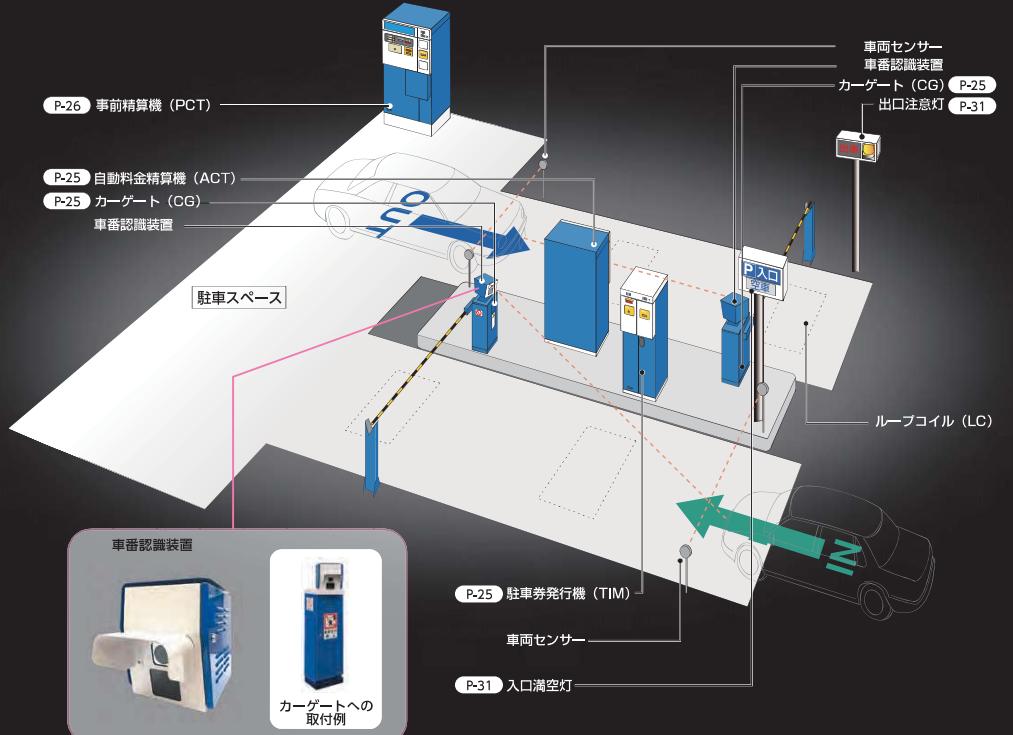
*PASMOは(株)PASMOの登録商標です。

*ICOCAは西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

*nanacoは(株)セブン&パーカーの登録商標です。

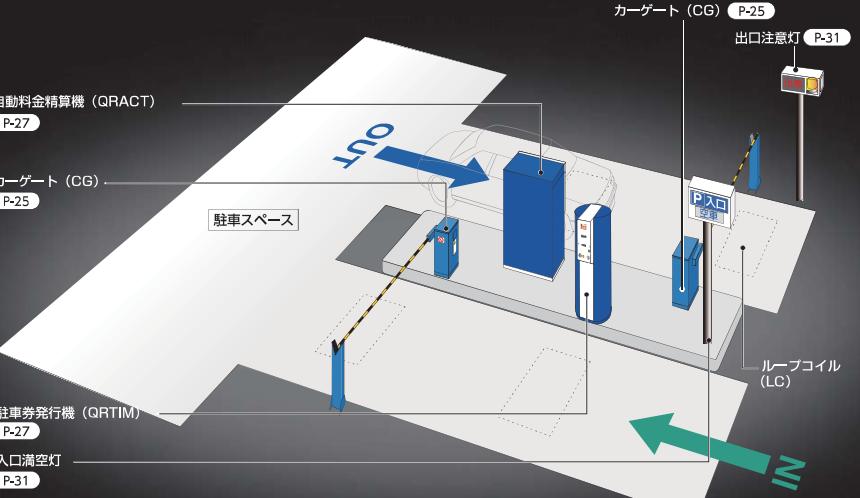
車番認識システム

駐車場の入出場をナンバープレートで管理し、スピーディな入出場や不正利用の防止等、システムをさらに高度化できます。事前登録車は、チケットレスでの入出場が可能となり、一般車は、事前精算機との組み合わせでノンストップで出場できます。



QRコード応用 駐車料金精算システム

駐車情報を、従来の磁気記録に代わりQRコード(二次元バーコード)によって記録するシステムです。駐車券用紙に磁気層を必要としないので、廃棄時の環境負荷低減に加え、消耗品コストやメンテナンスコストの低減など、多くのメリットを有します。運用方法は磁気記録方式と同様、駐車券・現金の精算に限らず、定期券・サービス券による運用、クレジットカード、電子マネー決済システムへの拡張も可能です。



環境に対するメリット

●エコロジーに貢献する磁気レス駐車券

磁気層を使用する駐車券は産業廃棄物として処理されます。磁気を使用しない駐車券は一般廃棄物として扱えますので、CO₂を抑制するエコパーキングを実現します。



●リサイクル可能な、普通紙駐車券利用の「エコパーキング」

環境意識の高い駐車場として、利用者にアピールできます。
●磁気記録消失の心配がありません。
駐車情報・割引情報・精算情報などを磁気を使用しないQRコードで記録。磁気発生源に近づけても記録は失われません。

コストに対するメリット

●消耗品コストを削減

駐車券1枚あたり、約40%のコスト削減。(当社比) ランニングコストを低減できます。

●管理コストを削減

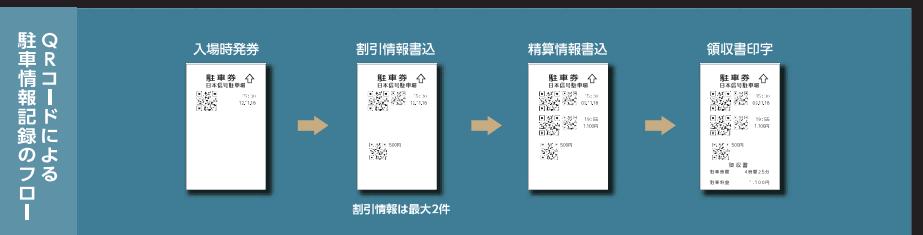
磁気層が無いので、今までと同サイズで約40%多く発券でき、補充・交換の頻度を下げ、管理コストも少くなります。
※1巻きあたり 従来の磁気駐車券：約3,500枚発行
磁気レス駐車券：約5,000枚発行

●ソフトウェアでQRコードを作成

QRコードをサーマルプリントする方式のため、駐車券発行機に磁気ヘッドが不要です。保守コストも低減できます。

●不正コピー対策済み

コピー機などによる複製対策実施済みです。(特許出願中)



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。